

SHONAN KAMAKURA
GENERAL HOSPITAL

消化器病センター

Gastroenterology Medicine Center

消化管部門

肝胆膵部門



「国際医療施設認証(JCI)」
認定を受けました



「外国人患者受入機関認証」
認定を受けました



「働きやすい、病院評価」
認定を受けました



「日本医療機能評価」
認定を受けました



「卒後臨床研修評価」
認定を受けました

湘南鎌倉総合病院



消化器病センター長

賀古 眞

Kako Makoto

■ 略 歴

昭和45年東京大学医学部卒
元帝京大学第4内科主任教授
元社会保険都南総合病院院長
元府中恵仁会病院院長

■ 所属学会

日本肝臓学会指導医
日本消化器病学会指導医
日本消化器内視鏡学会指導医
日本内科学会認定内科医

消化器病センターでは消化管（食道、胃、小腸、大腸）、肝臓、胆嚢、膵臓の疾患、いわゆる消化器病の診療を行っていますが、各種内視鏡による診断と治療が中心となっています。そのほかラジオ波、IVR による肝癌治療、IFN、抗ウイルス剤による肝炎治療もセンターの重要なテーマとなっています。

当センターの医師は消化管部門、肝胆膵部門の2つのグループに分かれ、専門性の高い医療の実践を心がけています。

基本理念として24時間365日、常に患者さんの病状に迅速に対応し、最善の医療を提供することを目指しています。また地域の医療機関との連携を密にして、緊急あるいは専門性の高い医療を実践し、第一線の先生方の日常診療のお役に立てればと考えております。宜しくご協力お願いいたします。

目 標

レベルの高い医療、かつ患者さんに信頼され親しまれる医療を提供する。
24時間365日消化器疾患の救急医療に貢献する。



24時間365日 救急消化器疾患迅速対応

当センターでは次のような特徴があります。

1 消化器病疾患の救急対応

当院は日本でも有数の救急病院ですので、24時間365日の対応が求められます。

当センターは救急医と連携を行い、内視鏡が必要な病気に対して迅速な対応を行います。

2 総合内科との連携

腹痛といっても原因は様々です。なかには消化器病でないこともあります。

この際に対応が困難となることがありますが、当センターでは診断が不明な場合も総合内科と連携をとることで適切な診断と加療を行います。

3 癌治療

現在当院では癌センター設立にむけて、癌に対して診療の質を上げるべく努力を行っております。外科、放射線科、オンコロジーセンターとの密な連携により、集学的医療を行うことが可能です。

また、学会活動も積極的に行い、本邦における消化器病学会、内科学会を中心に発表を行い、海外での発表も予定しています。2012年5月より医師主導臨床研究も開始し、今後も複数の研究を予定しています。



消化管部門



部長 江頭 秀人

食道・胃・小腸・大腸などの消化管疾患の診断・治療を担当します。X線造影検査・上／下部消化管内視鏡検査・小腸ダブルバルーン内視鏡検査・超音波内視鏡検査をはじめとして、各種内視鏡治療を行っています。近年NBI（Narrow Band Imaging）を併用した拡大内視鏡検査等の普及により発見頻度が増加している早期癌、殊に頸部食道癌・バレット食道癌や咽頭・喉頭など頭頸部領域の表在癌をはじめ、全身麻酔下の内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）などの専門的な診療も行っております。

消化管狭窄に対する内視鏡的拡張術やステント挿入術、また消化管出血に対する内視鏡的止血術などから、他疾患の併存のため内視鏡治療への導入が難しい症例まで、他科専門医との連携で幅広く受け入れが可能と思われます。検診・人間ドックからの精密検査や逆流性食道炎・ピロリ除菌治療など消化管関連でお困りの際には、一度当センター外来へご相談・ご紹介頂けましたら幸いです。

主な対象疾患・検査・診療

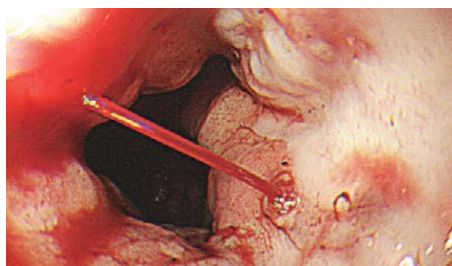
- 逆流性食道炎
- 過敏性腸症候群などの機能性胃腸症
- 炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎・クローン病）：ステロイド／免疫調節薬／生物学的製剤治療・血球成分除去療法など
- 胃十二指腸炎・胃十二指腸潰瘍：ピロリ除菌治療
- 感染性腸炎／放射線性腸炎などの各種腸炎
- 消化管狭窄／消化管出血に対する内視鏡治療：内視鏡的バルーン拡張術・ステント挿入術／内視鏡的止血術
- 食道癌／胃癌／大腸癌（ポリープ）に対する内視鏡治療：ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）・EMR（内視鏡的粘膜切除術）・内視鏡的ポリペクトミー など



内視鏡ブース



治療内視鏡：胃粘膜下層剥離術（ESD）



緊急内視鏡：食道静脈瘤破裂



術中風景

肝胆膵部門（肝臓）



部長 金原 猛

肝臓疾患の多くは、慢性持続炎症により最終的には肝硬変へ進展し、また肝癌、胃食道静脈瘤、肝性脳症等を合併します。当院ではB型肝炎、C型肝炎、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性肝硬変、非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）など肝硬変の原因となる疾患に対して正確な診断と適切な治療を行い、肝硬変の予防に努めています。また肝硬変の合併症に対しては、内視鏡、IVR部門との連携を取りながら症例に応じた治療を積極的に行いQOLの改善を目指しています。一方、救急対応として急性肝炎から重篤な劇症肝炎までの内科的治療を常時行っています。肝臓癌に関しては鎮静剤投与による無痛ラジオ波焼灼療法

を原発性・転移性いずれにも行っています。さらに原発性肝癌に対しては外科、IVR部門と連携し手術や肝動脈塞栓術等の治療を行っています。肝臓病において各部門との協力体制の下、症例に応じた適切で高度な医療提供をすることを目指しています。

主な対象疾患・検査・診療

主な対象疾患

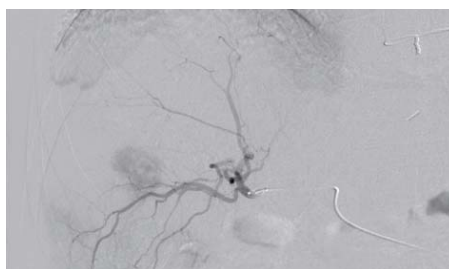
- B型慢性肝炎
- C型慢性肝炎
- 急性肝炎、劇症肝炎
- 自己免疫性肝炎、原発性胆汁性肝硬変
- 非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）
- 肝硬変（胃食道静脈瘤等含め）
- 肝臓癌（原発性、転移性）

可能な主な検査・治療

- インターフェロンや核酸アナログ等による各種抗ウイルス療法
- 血漿交換
- 内視鏡的食道静脈瘤治療（EIS、EVL）
- IVR治療（門脈体循環シャント閉塞術BRTO・PTO）
- （無痛）ラジオ波焼灼療法（RFA）
- 肝動脈塞栓術（TACE、B-TACE）、動注療法、分子標的薬



SIEMENS社 IVR-CT system



B-TACE バルーン閉塞下肝動脈動注化学塞栓療法



経皮的ラジオ波焼灼療法（RFA）後のエコー像



無痛RFAや肝生検を専門に行うエコー治療室

肝胆膵部門（胆膵）



部長 小泉 一也

当部門では、良悪性を問わず様々な膵・胆道疾患の診療を行っております。膵・胆道領域には膵炎や胆管炎などの致死的な急性期疾患がありますが、緊急内視鏡を含めた加療を24時間行える体制を整えております。ドレナージ術に関しましては、内視鏡のみならず経皮的処置においても専門資格を有しており、個々の患者様に対して最良の治療法を選択することが可能です。病状の進行が急速な膵・胆道癌に対しては、なるべくお待たせすることなく検査・治療を行うことを心がけておりますので、直接ご連絡頂けましたら速やかに対応させていただきます。また、超音波内視鏡を用いた穿刺生検（EUS-FNA）・経消化管的膿瘍ドレナージや小腸内視鏡下のERCPなど、最新の高度な手技についても常時可能となっておりますので、診断・治療困難例のご相談も承ります。湘南・鎌倉地区において高度な医療の提供を行うために、学会発表なども積極的に行い常に研鑽を心がけております。

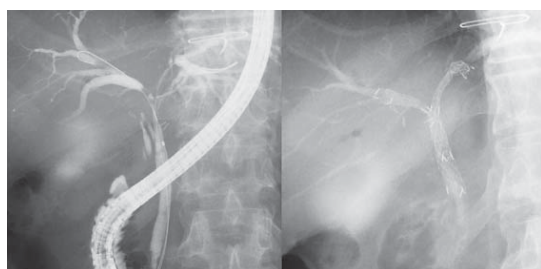
主な対象疾患・検査・診療

主な対象疾患

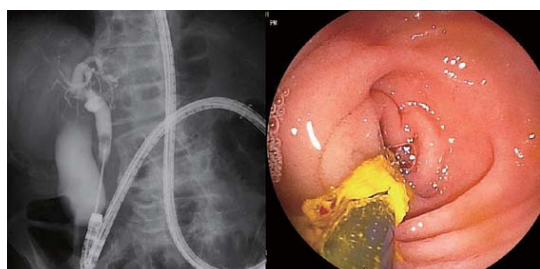
- 膵癌
- 感染性膵嚢胞／膵膿瘍
- 膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）
- 急性・慢性膵炎
- 自己免疫性膵炎
- その他の膵腫瘍
- 胆道癌（胆管癌／胆嚢癌）
- 総胆管結石
- 急性胆管炎
- 硬化性胆管炎
- 胆嚢ポリープ
- その他の胆道腫瘍

主な検査手技

- ERCP（内視鏡的逆行性膵胆管造影）
- EUS（超音波内視鏡）
- EUS-FNA（超音波内視鏡下穿刺吸引法）
- EUS下経消化管的ドレナージ術
- ダブルバルーン小腸内視鏡下ERCP
- 膵膿瘍に対する内視鏡的ネクロセクトミー
- 経皮経肝胆嚢／胆管ドレナージ



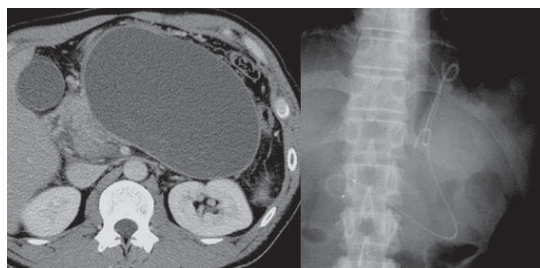
肝門部胆管癌に対する金属ステント複数本留置



胃切除後再建腸管（R-Y）に対するダブルバルーン小腸内視鏡下ERCP



膵癌に対する超音波内視鏡下穿刺吸引法（EUS-FNA）



感染性膵嚢胞に対する経胃的嚢胞ドレナージ術

業 績 (2013年度)

診療実績

入院	約 1,500 人／年
外来	約 13,000 人／年
上部内視鏡検査	約 9,000 件
下部内視鏡検査	約 2,400 件
腹部超音波検査	約 30,000 件
超音波内視鏡検査（針生検含む）	約 250 例
小腸内視鏡検査	約 50 件
内視鏡の粘膜切除術	約 1,000 件
内視鏡の粘膜下層剥離術	約 100 例
内視鏡の膵胆管造影（手術含む）	約 550 例
胃食道静脈瘤治療（内視鏡 IVR 加療含む）	約 60 例
ラジオ波熱凝固療法	約 50 例
肝動脈塞栓術	約 90 例
IFN療法	約 30 例
肝生検	約 40 例
経皮経肝胆管（胆嚢）ドレナージ術	約 30 例
消化管ステント留置術	約 15 例

学会発表

日本消化器病学会関東支部例会
日本消化器病学会総会
日本内科学会関東地方会例会
日本内科学会総会
日本内視鏡学会関東地方会
日本内視鏡学会総会
日本消化器関連学会週間
日本肝臓学会東部会
日本静脈経腸栄養学会
日本腹部救急学会総会
米国内科学会日本支部年次総会

患者様用広報活動

専門スタッフによる公開講座（毎月）
肝臓病教室（年4回実施）



外科、IVRセンターとの合同カンファレンス



学会発表



肝臓病教室スタッフ一同



海外医師との交流ならびに医療研修

